

Stay Home 中に親子で楽しめる



保育園からのおすすめ絵本をお届け！

0 歳児

『いない いない ばあ』：童心社 松谷 みよ子 文

赤ちゃんが一番最初に出会う絵本だと思います。優しいタッチの絵も赤ちゃんの目に優しい絵本です。『いない いない ばあ』が大好きな年齢なので、絵本を読み終わったら、赤ちゃんに『いない いない ばあ』をしてみてくださいね。

1 歳児・2 歳児

『ぴょーん』：ポプラ社 まつおか たつひで 作

かえるや魚が飛び上がっている姿が描かれている絵本です。『ぴょーん』の場面では、こどもたちも飛び上がって楽しんでいます。

『もこ もこ もこ』：文研出版 谷川 俊太郎 作

何か不思議な形のものが絵本の中で『もこ』っと出てきたり『ぽろ』っと落ちたり、言葉に合わせた絵になっています。おもしろい絵と言葉の表現で、こどもたちが大好きな絵本です。

3 歳児

『あっちゃん あ がつく たべものあいうえお』：リーブル
みね よう 原案 さいとう のぶ 作

『あ』から『ん』までの字を使って、語呂良く合わせていることは絵本です。絵もカラフルで大人も見ているウキウキする絵本です。もしかしたら『なつかしい』と思う方がいらっしゃるかもしれませんね。

4 歳児

『おばけのてんぷら』：ポプラ社 せな けいこ 作・絵

主人公のうさぎが、友だちのネコのお弁当に入っていた『てんぷら』がおいしくて、自分でもてんぷらを作ります。てんぷらを揚げるにおいにつられたおばけが・・・おばけとうさぎのやりとりが、読んで、見ていて楽しい絵本です。

5 歳児

『ずーっと ずっとだいすきだよ』：評論社
ハンス・ウィルヘルム 作・絵

大事に飼っている犬の最後までのおはなし。こどもに伝えたい、『命』を大切に思う気持ちが描かれています。小学校の教科書にも掲載されていたことがある絵本です。